

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	和歌山市家庭教育支援チーム (呼称:NPO 法人 Happiness Kids Labo ど〜なっつ) URL: https://happiness-kids.org/
②活動拠点	和歌山市
③活動範囲	和歌山県近郊
④組織体制	<u>5人</u> 人 家庭教育支援アドバイザー、家庭教育支援サポーター、子育て支援員、他
⑤活動開始年度	令和3年度(法人設立令和5年)
⑥問合せ先	(部署・氏名等) NPO 法人 Happiness Kids Labo 畑上智津子 (TEL)080-5326-7571 (E-mail) happinesskidslabo@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) { ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ① おしゃべりカフェの開催（R6年度 2回実施） ・親のリフレッシュ、ストレス解消の場を提供 ・自己表現の場を提供 ・子供の見守り ・子育て情報提供 ・相談対応 ② 地域子育て支援拠点施設への出前講座（R5年度 9回実施、R6年度12回実施） ・絵本読み聞かせ ・ヨガやリトミックなど、親子のコミュニケーションの方法を提供 ・季節に応じた遊びを提供 ・親同士の関係をつなぐ ・子育て情報提供 ・相談対応
④活動の成果 （活動実績がある場合）	・ 悩みを抱えているにも関わらず、なかなか人に相談できずにいる親同士が自ら発言し、意見交換できるようになり、親子の居場所づくりが実現できている。 ・ 参加している保護者が、一対一だとすぐにストレスを感じる子供の行動に対して、心に余裕ができたことで、口を出す前に見守ることができるようになってきている。
⑤活動財源 （複数チェック可能）	☐ 文部科学省補助事業（事業名： ） ☐ 文部科学省委託事業（事業名： ） ☐ 厚生労働省事業（事業名： ） ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない（自主的に活動を実施） ☐ その他の支援により活動を実施 （ ）